

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2022 年 第 1 週（1月3日~1月9日）

今週は、年末年始休暇の影響により定点把握対象疾患の動向は参考値となります。

< 全数把握対象疾患の患者情報 >

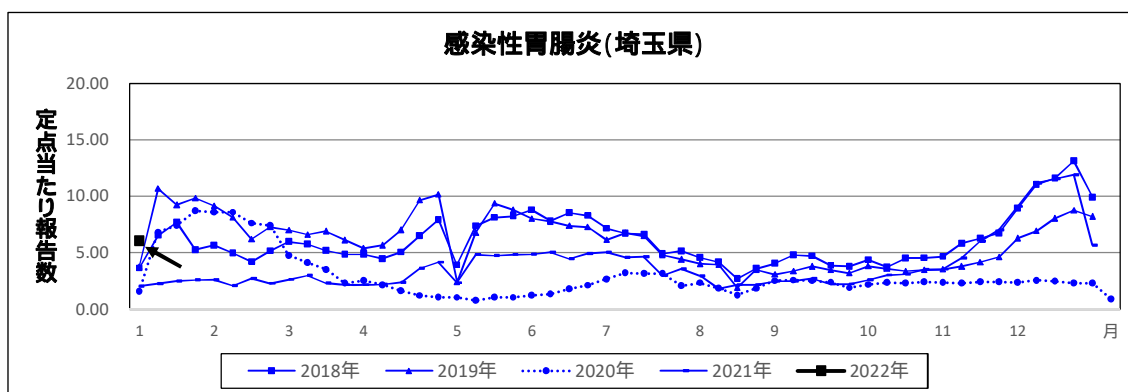
一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症 E 型肝炎	2 人 推定感染地域 国内 2 人
五類感染症 カルバペナム耐性腸内細菌科細菌感染症	2 人 菌種 <i>Citrobacter</i> sp. 1 人、 <i>Serratia</i> sp. 1 人
急性脳炎	1 人 病原体 水痘帯状疱疹ウイルス
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 人 血清群 A 群 1 人、G 群 1 人
梅毒	5 人 病型 早期顕症 期 2 人、 早期顕症 期 1 人、 無症状病原体保有者 2 人
百日咳	1 人 年齢階級 60 歳代

新型コロナウイルス感染症については、県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」

(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>) 内の「陽性確認者」を参照してください。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

小児科及び内科定点把握対象疾患では、**感染性胃腸炎**(5.67 6.05:下図) の定点当たり報告数は、前週と同水準であるものの、今後の動向に注意が必要である。保健所別では、春日部(12.17)、南部(10.25)、坂戸(9.17)保健所管内で多い状況が続いている。眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 11 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**細菌性髄膜炎** 1 人の報告があった。



- この情報に関する御質問・御意見等ございましたら、衛生研究所 感染症疫学情報担当
TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp まで御連絡ください。
- 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第1週)

(2022年1月11日 16:30集計)

	今週 届出	累 計	2021年 累計		今週 届出	累 計	2021年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ベスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核 * 1	-	-		鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢				パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症			136				
四類感染症							
E型肝炎	2		36	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			2	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病				ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサナル森林病				ブルセラ症			
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ポツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			2
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱				レジオネラ症			99
つつが虫病			3	レプトスピラ症			1
デング熱				ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢			20	侵襲性肺炎球菌感染症			57
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			10	水痘(入院例に限る)			15
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	2	95	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	5	4	285
急性脳炎	1		20	播種性クリプトコックス症			10
クリプトスポリジウム症				破傷風			3
クロイツフェルト・ヤコブ病			4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	30	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
後天性免疫不全症候群			28	百日咳	1	1	49
ジアルジア症			4	風しん			1
侵襲性インフルエンザ菌感染症			6	麻しん			1
侵襲性髄膜炎菌感染症				薬剤耐性アシネトバクター感染症			
新型インフルエンザ等感染症				新型コロナウイルス感染症 * 2			

累計は診断日で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

* 2 県ホームページ「新型コロナウイルス感染症の県内の発生状況」(<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/covid19/jokyo.html>)内の「陽性確認者」を参照してください。

感染症発生動向調査週情報 報告患者数 年齢別 (2022年第1週 1月3日~1月9日)

	報告患者数																				
	合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~	
インフルエンザ #1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29								
RSウイルス感染症	10	5	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-								
咽頭結膜熱	31	-	4	12	5	6	2	1	-	-	-	-	1	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	-	-	3	1	5	2	2	4	2	-	-	5	-	4						
感染性胃腸炎	938	12	62	176	166	126	79	45	55	36	26	22	43	14	76						
水痘	20	-	1	-	-	4	-	3	3	2	1	6	-								
手足口病	20	-	2	9	5	-	3	-	-	-	-	1	-								
伝染性紅斑	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-								
突発性発しん	33	-	10	14	8	1	-	-	-	-	-	-	-								
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-								
流行性耳下腺炎	6	-	-	-	1	1	1	1	-	-	2	-	-								
合計	-6ヵ月-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	11	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	3	2	-	2	1	-	-	
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~					
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第50週 (12月13日～12月19日)

令和4年1月12日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第47週以降増加が続いている。都道府県別の上位2位は三重県(0.13)、岡山県(0.04)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告はなかった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(3.59)、沖縄県(2.56)、佐賀県(2.26)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は福井県(0.78)、福島県(0.74)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は長崎県(4.77)、宮崎県(4.44)、沖縄県(2.12)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(13.09)、奈良県(12.24)、兵庫県(12.02)である。手足口病の定点当たり報告数は第47週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は鹿児島県(5.50)、島根県(5.04)、鳥取県(4.47)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は香川県(0.07)、岩手県(0.05)、栃木県(0.04)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第47週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は富山県(2.79)、群馬県(1.50)、新潟県(0.86)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第46週以降減少が続いている。都道府県別の上位2位は福井県(0.09)、沖縄県(0.09)、栃木県(0.08)である。

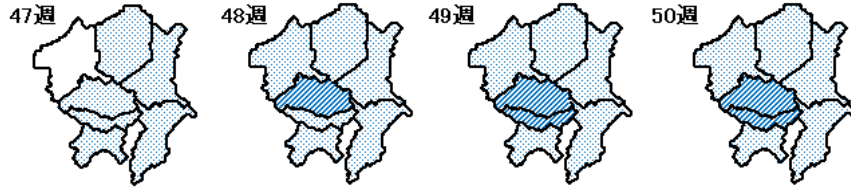
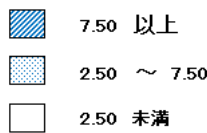
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は富山県(0.20)、石川県(0.20)、青森県(0.17)、福井県(0.17)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。4道県から4例報告があり、年齢別では0歳(1例)、1～4歳(2例)、5～9歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan2021年 第50週(12月13日～12月19日): 通巻第23巻 第50号 より

<関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は埼玉県(11.56)、東京都(8.14)からの報告が多い。

感染性胃腸炎



2021年 50週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	37	9	-	-	-	1	-	6	2
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.00	-	0.01	0.01
RSウイルス感染症	報告数	1,151	53	2	2	4	27	4	14	-
	定点当たり	0.36	0.06	0.03	0.04	0.07	0.17	0.03	0.05	-
咽頭結膜熱	報告数	892	160	16	4	15	53	18	30	24
	定点当たり	0.28	0.17	0.21	0.08	0.28	0.33	0.14	0.12	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,363	434	38	27	33	79	68	106	83
	定点当たり	0.75	0.46	0.51	0.56	0.61	0.49	0.53	0.41	0.37
感染性胃腸炎	報告数	23,396	7,010	357	195	377	1,873	768	2,117	1,323
	定点当たり	7.42	7.38	4.76	4.06	6.98	11.56	5.95	8.14	5.96
水痘	報告数	579	168	14	12	2	41	36	33	30
	定点当たり	0.18	0.18	0.19	0.25	0.04	0.25	0.28	0.13	0.14
手足口病	報告数	3,162	517	44	34	26	62	43	180	128
	定点当たり	1.00	0.54	0.59	0.71	0.48	0.38	0.33	0.69	0.58
伝染性紅斑	報告数	38	18	1	2	-	1	3	7	4
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.04	-	0.01	0.02	0.03	0.02
突発性発しん	報告数	1,046	275	15	15	18	48	38	68	73
	定点当たり	0.33	0.29	0.20	0.31	0.33	0.30	0.29	0.26	0.33
ヘルパンギーナ	報告数	854	265	6	8	81	50	7	72	41
	定点当たり	0.27	0.28	0.08	0.17	1.50	0.31	0.05	0.28	0.18
流行性耳下腺炎	報告数	88	35	1	4	3	6	6	6	9
	定点当たり	0.03	0.04	0.01	0.08	0.06	0.04	0.05	0.02	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	2	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.00	-	-	-	0.02	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	129	57	5	3	8	10	5	6	20
	定点当たり	0.19	0.28	0.29	0.25	0.53	0.24	0.15	0.16	0.39
細菌性髄膜炎 #2	報告数	11	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	11	3	-	-	-	1	-	-	2
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	0.09	-	-	0.18
マイコプラズマ肺炎	報告数	8	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	-	0.09
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	0.11	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

12月に採取された新型コロナウイルス感染症の検体は、1607検体（1594症例）採取され、23検体から新型コロナウイルスが検出されました。

細菌検出状況

令和3年12月31日現在

病原体名	分離月	10月	11月	12月	備考（12月分）
		検出数			
三類	チフス菌	1			
	腸管出血性大腸菌O157	4	4		
	腸管出血性大腸菌O26	2	31		
	腸管出血性大腸菌その他	8	1		
	レジオネラ菌	1		1	Legionella pneumophila SG1 : 1

令和3年12月31日現在

病原体名	分離月	10月	11月	12月	備考（12月分）
		検出数			
五類	肺炎球菌	1			
	優養性インフルエンザ菌		1		
	溶血性レンサ球菌（劇症型）	1	2	1	Streptococcus dysgalactiae subsp. equisimilis : 1
	播種性クリプトコックス	1			
	その他	11	11	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE) : 2... Klebsiella aerogenes : 1, Enterobacter cloacae complex : 1 感染性胃腸炎 : 1... Campylobacter jejuni : 1

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

新型コロナウイルス感染症 令和4年1月5日現在（累計：令和3年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計
		10月	11月	12月	累計	
新型コロナウイルス感染症	検体数	788	685	1607	5886	
	検査中	42	4	23	5052	

四類感染症 令和4年1月5日現在（累計：令和3年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計
		10月	11月	12月	累計	
E型肝炎	検体数		5	2	20	
	E型肝炎				12	
	検査中			1	5	
A型肝炎	検体数				1	
	A型肝炎				1	
重症熱性血小板減少症候群	検体数		5		7	
	SFTS					

五類感染症 令和4年1月5日現在（累計：令和3年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月				累計
		10月	11月	12月	累計	
急性弛緩性麻痺	検体数	6			6	
	エンテロ D68					
急性脳炎（四類以外）	検体数	1	11	8	74	
	パレコ				4	
	ライノ				3	
	ヒトヘルペス 6	1		1	3	
	ヒトヘルペス 7		2		3	
風しん	検体数				1	
	風しん				4	
先天性風しん症候群	検体数				6	
	風しん				5	
麻しん	検体数				21	
	麻しん	3				

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

令和4年1月5日現在（累計：令和3年1月～）

臨床診断名	検体数	採取月												累計	その他のウイルス		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
インフルエンザ	インフルエンザ AH1pdm09 インフルエンザ AH3 インフルエンザ B													2	1	3	ライノ(1)

五類定点把握対象疾患（季節性インフルエンザを除く） 令和4年1月5日現在（累計：令和3年1月～）

臨床診断名	ウイルス	採取月												累計	その他のウイルス
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
RSウイルス感染症	検体数 RS	5	19	10	14	9	25	42	18	12	15	22	21	212	アデノ 2(1), ライノ(1)
咽頭結膜熱	検体数		1	1			1						2	6	
	アデノ 1														
	アデノ 2		1	1										2	
	アデノ 3														
	アデノ 4														
感染性胃腸炎	検体数	1		1	1	2	1	6	3	3	2	4	12	36	ライノ(2)
	ノロ				1		1					2	3	8	
	サボ												3	3	
	アストロ														
	ロタ (A)										1			1	
手足口病	検体数				3	5	4	1		2	1	2	18	パレコ(1)	
	コクサッキー A4								1				1		
	コクサッキー A6										1		1		
	コクサッキー A16														
	エンテロ A71												1		
伝染性紅斑	検体数							1					1		
	ヒトパルボ B19														
突発性発しん	検体数			1		1						1	3		
	ヒトヘルペス 6			1		1							2		
ヘルパンギーナ	検体数				1	1	3	4	6	2	1	2	20	パレコ(2), アデノ 2(1)	
	コクサッキー A4								1		1		3		
流行性角結膜炎	検体数						1	1		2		2	6		
	アデノ 37												1		
	アデノ 54									1			1		
	アデノ 64										1		1		
	検査中											2	2		
無菌性髄膜炎	検体数	4	18	7	12	2	12	6	7	5	9	14	3	99	
	パレコ			1										1	
	ライノ			1								1		2	
	アデノ 5							1						1	
	単純ヘルペス 2						1							1	
	水痘帯状疱疹しん				1									5	
	ヒトヘルペス 6			1	1							3		3	
ヒトヘルペス 7											1		4		
パラインフルエンザ3		2						1		1			1		

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2021年 > 感染症の流行状況 2022年 第1週

感染症発生動向調査
2021年

- [感染症の流行状況 2021年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2021年 第23週](#)

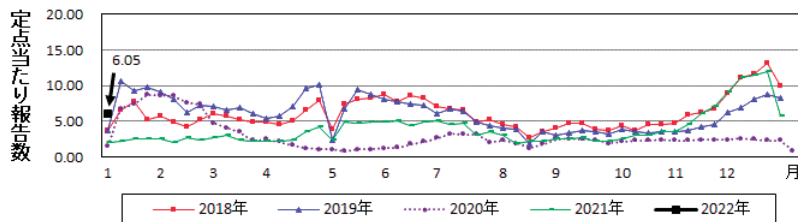
感染症の流行状況 2022年 第1週

2022年第1週（1月3日～1月9日）の要点 令和4年1月12日

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、前週と同水準であるものの、今後の動向に注意が必要です。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

感染性胃腸炎(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン